

昭和12年6月
昭和13年10月

(5)



昭和十二年五月十日

有山方より本校に移り、故小泉八雲先生
の文庫と観、座りに四十五年の
又より英法の夜校を受けし當時を
記憶して感慨にたぐ

友坂方方

昭和十二年五月十三日

静岡高等学校教授

福原龍藏

石川縣立七尾高等女學校長

山嶺

幽豆雄

昭和十二年五月十四日

東京高科大学教授

藤本幸太郎

福井知立政助之弟名松也

此所請也

石川和志羽咋高等女学校長

山森之郎

福井物産小澤信子女子校長

高島真三校長

青月十郎

下田禮代

人金

一

石

室

之

寶

昭初丁丑夏

五月

德植敬次

昭和十二年五月十八日

松崎浅太郎

昭和十二年五月二十三日

田中隆一

昭和十三年五月廿四日

青森県学郎会長

長尾健字

昭和十二年五月廿四日

佐久間政一

昭和十二年五月廿八日

來本邦在

昭和十二年五月三十日

川瀬光順

昭和十二年六月廿一日

北海道 留萌中學校長

原田種臣

昭和十二年六月二十三日

大政府立 豊中中學校

塩見卓郎

柿
けは
た
ら

木
子
集
り

道
之
之

才
好

昭和十二年六月十八日

北海道畜産大學豫科卒業

岩瀬善化

昭和十二年七月十九日

東京高等師範學校教諭

村岡博

昭和十三年十一月二十日

東此帝文敬後

新明正道

昭和十二年六月二十日

田代聖夫

昭和十二年九月十六日

海軍省 園友 佐宮 四一

昭和十二年九月三日

賢者剛健

皇風

正氣

昭和十二年十月十日

學習院教授

佐々木 文子

昭和十二年十月十九日

東京帝國大學教授

龜山直人

内閣東業局長

桑原幹根

新妻一郎

昭和二十二年十月廿一日

女子大学文学部教授

古 為 朝 二

昭和拾三年十月二十三日

陸軍豫科士官学校

渡 邊 光

昭和十二年十月廿六日

福原謙吉

昭和十二年十月廿七日

高志敏参事参事

吉村木号六

吉村敏也

昭和十二年十月三十日

甲東森八郎

昭和十二年十一月十一日

京都帝國大學文學部講師

松村克己

昭和十二年十一月十三日

富山縣學務課長

寺中作雄

昭和十二年十二月十八日

弘前市立第一高等學校

小岩井通經

昭和十三年一月十一日

教員高嶺託

谷野秀雄

昭和十三年一月十日

陸軍少佐大佐

明司昇一

昭和十二年三月廿四日

東京大学文学部教授

高木信清

昭和十二年四月九日

北海道大学文学部

柳吉貞元

五月十七日

富田山館知事 先生 留為之

昭和戊寅五月十七日

東京府會館 謹啟

教育司 調查委員 長

有馬秀雄

昭和十三年五月十九日

美術研究所長

矢代章雄

五月二十六日

金澤地方海軍人奉部長

海軍大佐 小住德三郎

昭和十三年十月四日

發學局囑託

木下五郎

昭和十三年十月七日

東京帝國大學友友

朴澤三三

昭和十三年十月念初

早稻田大學講師

小島孝正

同

日

元礪波中學校長

吉波孝正

